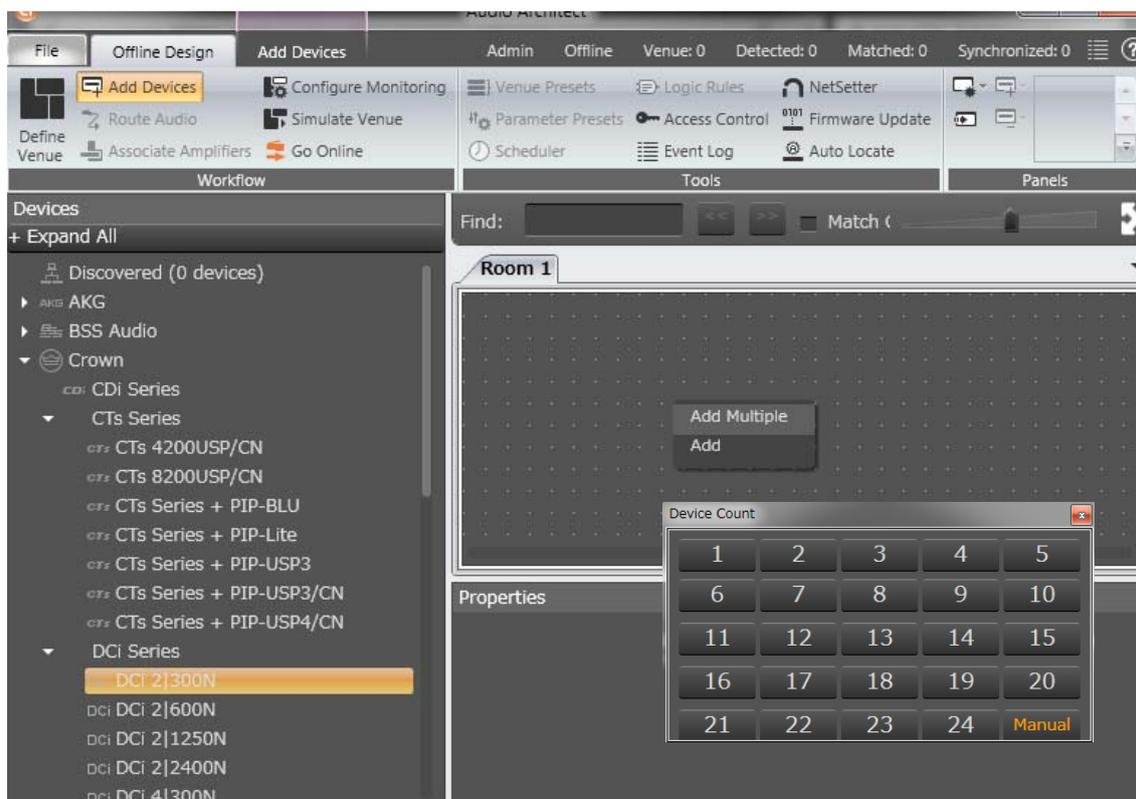


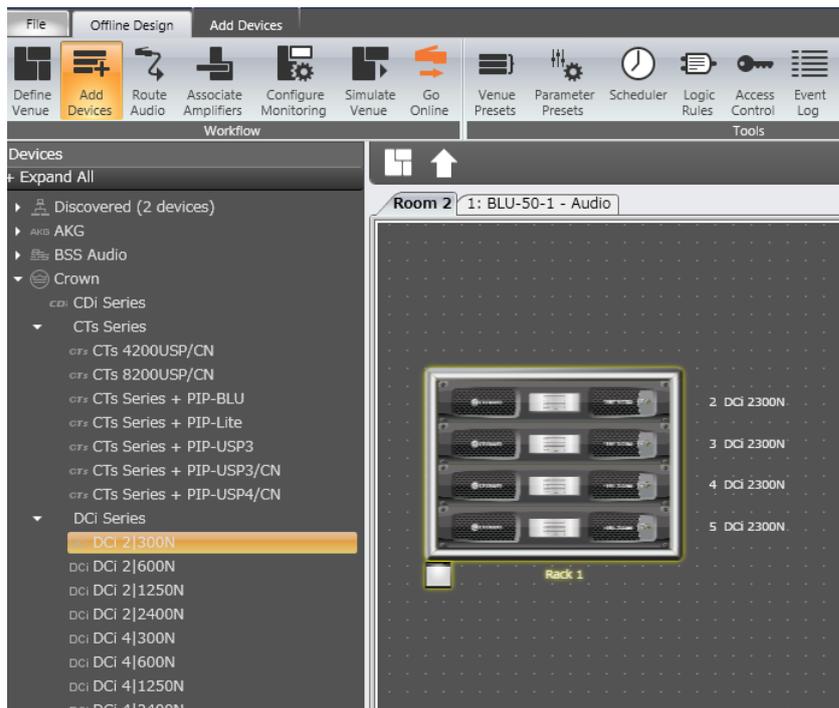
Associate Amplifiers について

スピーカーが設置されている部屋が複数あり、それぞれのスピーカーをドライブしているパワーアンプの Ch と部屋をリンクさせたり、部屋にメーター表示させる場合など、複数台のパワーアンプをトータルに監視する場合に便利な機能です。

まず、5 台のアンプを配置します。

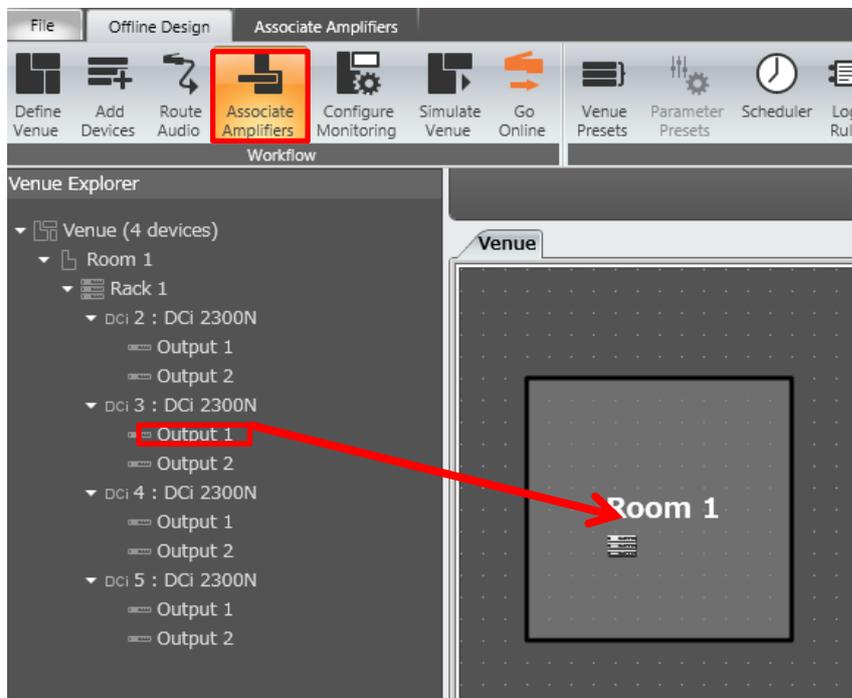


複数台のアンプを同時に配置する方法は、左側 Devices より、配置したいデバイスを選択し、右クリックしたまま、Room エリアヘドラック&ドロップします。その際、上図のような選択肢から「Add Multiple」をクリックし、配置したい台数の数字をクリックします。



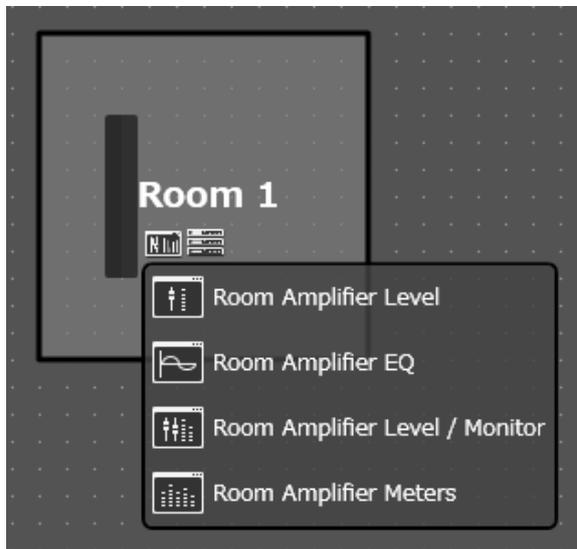
上記は、5台アンプが配置できた状態です。

「Associate Amplifiers」を選択します。

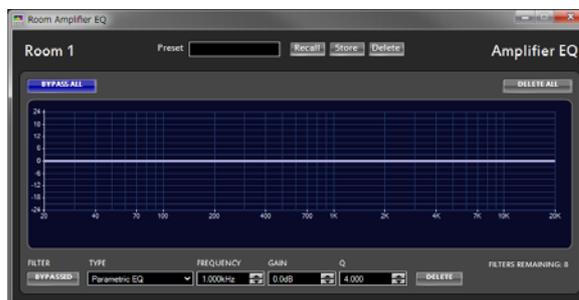
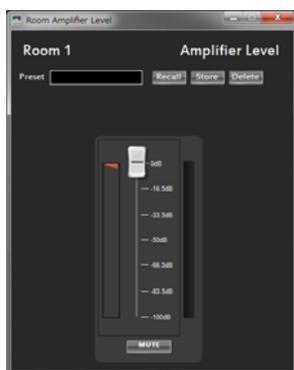


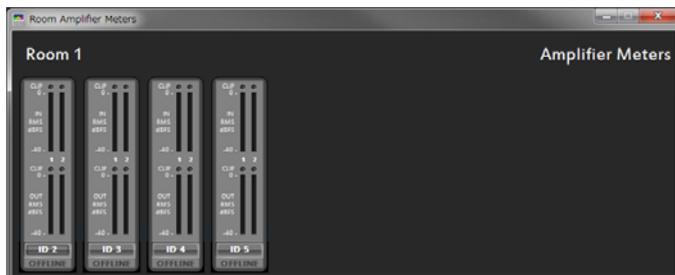
監視したいアンプの「Output」をドラッグ&ドロップします。

下図は、部屋とスピーカーをドライブしているアンプの ch がリンクされ、メーター表示されるようになった状態です。

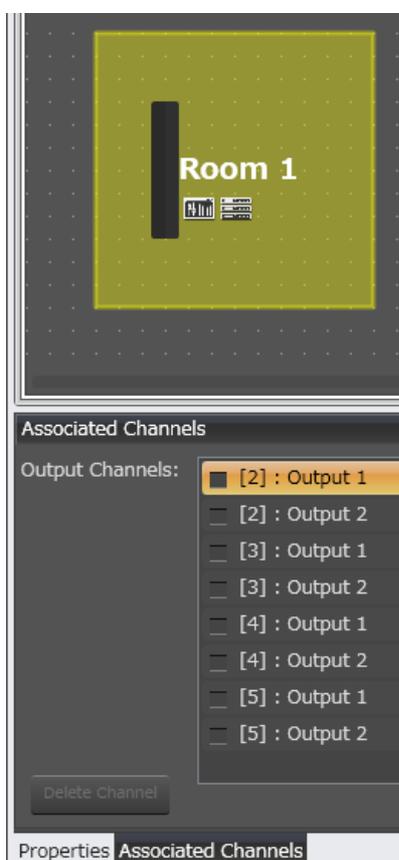


メーター表示だけでなく、リンクするアンプ ch のレベル、EQ などコントロールパネルが自動作成されます。下図は、そのパネルイメージです。

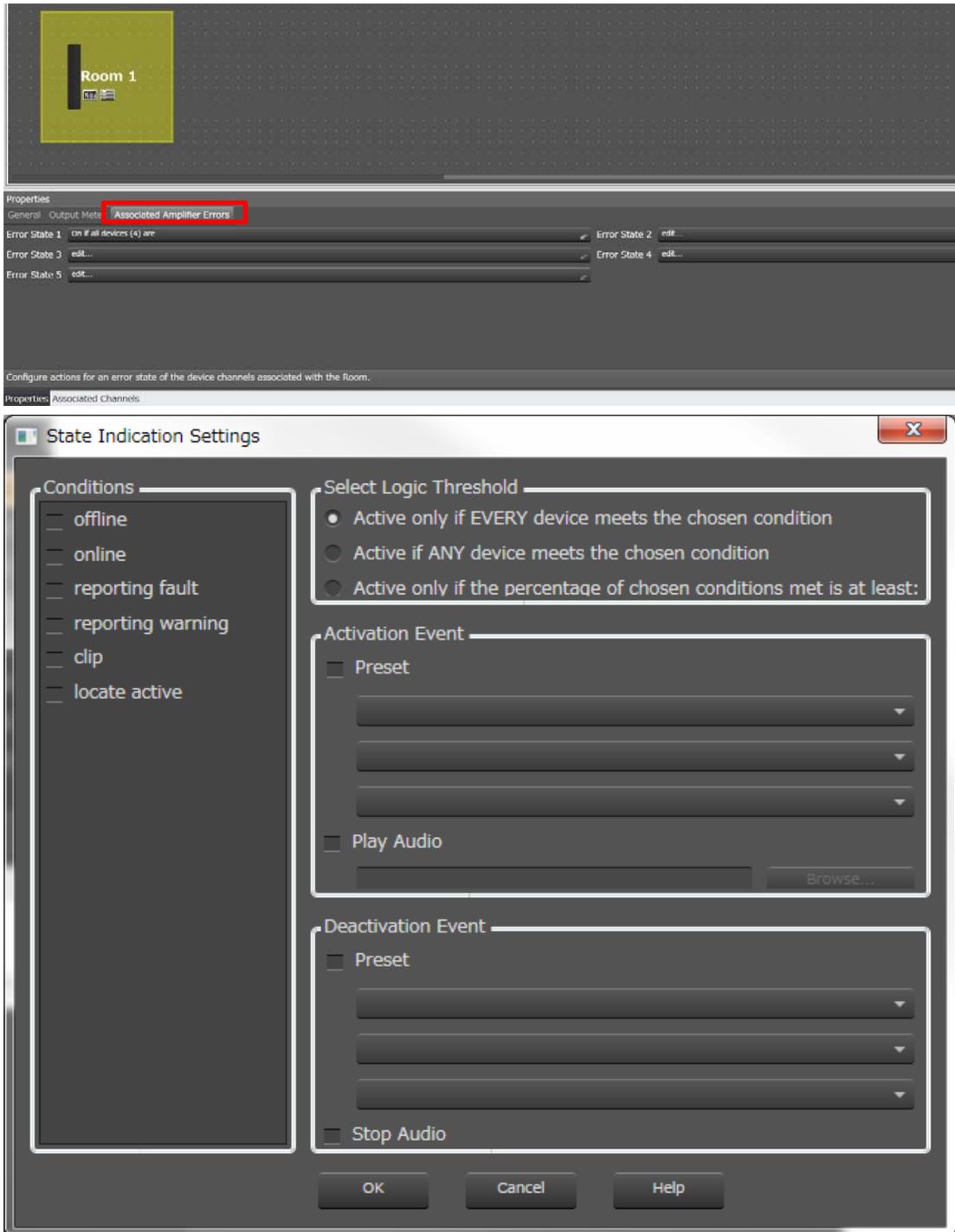




リンクを外したい場合は、「Associated Channels」を選択します。



エラーが起こった時に Room 上に表示させる動作を選択できます。



エラーが発生した際の色について

Audio Architect の File プルダウンメニューの Venue Options から変更できます。

